

平成26年度 第3回  
北見市中小企業振興審議会

議 事 録

日時：平成26年11月19日（水）14時30分から  
場所：北見市工業技術センター 第3研修室

## 1. 開会

○事務局（浦商工観光部長） それでは、定刻でございますので、ただ今から「平成26年度第3回北見市中小企業振興審議会」を開会いたします。皆様方にはご多忙の折、ご参集いただきまして誠にありがとうございます。まず、議事に入ります前に、事務局から諸般の報告をさせていただきます。

○事務局（加藤商工企画課長） ご報告いたします。本日の出席委員は、11名中9名でございます。山崎委員、金田委員につきましては、欠席との報告を受けております。北見市中小企業振興基本条例第17条第2項の規定に基づき、過半数の出席がありますので、本日の会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。

○事務局（浦商工観光部長） それでは、これより議事に入りたいと思います。進行につきましては、川村会長にお願いしたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

## 2. 議事「中小企業振興に関する提言について」

○川村会長 それでは、本日の議事「中小企業振興に関する提言」に入りたいと思ひます。座ってご説明させていただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

さて、審議会長の私は平成26年度第2回審議会において、提言に向けての作業を一任されておりますことから、これまで重ねてきた議論の過程を要約・整理し、中小企業支援の課題や現状についてまとめるとともに、中小企業振興を図るための方策について、大きく3つの柱により方向性を示した提言書（案）を取りまとめました。

また、提言書（案）につきましては、委員の皆様にご確認いただくため、事前に郵送させていただいておりますことから、委員の皆様からご意見を伺ひまして、ご意見がなければこの案のとおり提言することにしたいと考えております。委員の皆様から何かご意見はございませんでしょうか。

（「なし」と発言する者あり）

特にないようでしたら、この提言書（案）のとおり、とりまとめたいと思ひますが、よろしいでしょうか。

（「異議なし」と発言する者あり）

○川村会長 どうもありがとうございます。それでは、本日の審議会におきましては、この案のとおり、この場で提言を執り行いたいと思ひます。

（川村会長が提言書を読み上げる）

私たち北見市中小企業振興審議会委員11人は、平成25年8月に、北見市長から委嘱を受け、中小企業の振興を図るための方策について5回にわたり審議会を開催し、活発

に議論を重ねてまいりました。

起業・創業では、起業の際、相談先が不明なことや、複数の機関を訪問しなければならないこと。また、創業にはリスクを伴いがちなことから、融資の条件が厳しくなることなどの議論をしてまいりました。

既存中小企業支援では、求職・求人の手法が大きく変化していることや、労働者人口減少の進行などにより、人員・人材の確保が困難となっていること。また、資金需要における市の制度資金は、利用状況を見ると有効に活用されている一方、さらなる利用の拡大を図るべく、制度資金の必要性や周知方法などについても議論をしてまいりました。

これらの課題や現状から、起業率より廃業率が上回る中、起業・創業の促進が雇用の拡大を生み、産業の新陳代謝を促すものであること。また、厳しい経営環境におかれている市内中小企業が、ヒト、モノ、カネ、情報などを有効に活用できるよう支援が求められていることなどを鑑み、次のとおり提言いたします。

- 1 起業・創業を促すための環境整備を図ること。
- 2 中小企業者の資金需要に対する支援を引き続き進めるとともに、さらなる円滑化を図ること。
- 3 企業の人員・人材確保に向けた対策を図ること。

平成 26 年 11 月 19 日 北見市長 櫻田真人 様 北見市中小企業振興審議会 会長  
川村彰

(川村会長から浦商工観光部長へ提言書を手渡す)

○事務局（浦商工観光部長） ありがとうございます。私から一言、お礼のごあいさつを申し上げたいと思います。ただいま、川村会長から、中小企業振興に関する提言書をいただきました。この提言書につきましては、会長をはじめ、委員の皆様方に 1 年以上の長きにわたり、中小企業の振興のためにはどのようにすればいいのかということで、ご議論をいただいていたところでございます。私どももその意を十分に汲み取らせていただきまして、今後の中小企業の振興施策に反映させていただきたいと思っておりますので、委員の皆様方におかれましても、今後ともさらなる中小企業の発展にお力添えをいただきますことをお願い申し上げまして、お礼のごあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございました。

○川村会長 ただいま、中小企業振興に関する提言書を市に提出いたしました。市におかれましては、今後の事業展開や施策構築にあたり、検討いただくことにより、北見市中小企業のさらなる振興を図っていただきたいと思います。

### 3. その他

○川村会長 それでは、3. その他に移ります。事務局のほうから何かございますでしょうか。

○事務局（加藤商工企画課長） はい。お手元に「平成 26 年度 北海道経済部施策の概要」を配布させていただいております。今後の審議の資料としてお使いいただければと思いますので、よろしく願いいたします。以上でございます。

○川村会長 はい、ありがとうございます。委員の皆様方から何かございますでしょうか。それでは、特にないということですので、以上で、本日の北見市中小企業振興審議会を終了いたします。皆様、大変お疲れ様でした。どうもありがとうございます。

終了（14：40）

平成26年度 第3回北見市中小企業振興審議会 出席者

(敬称略・五十音順)

氏 名	所 属 団 体 ・ 職 名
岡 村 廉 明	きたみ市商工会 副会長
◎川 村 彰	国立大学法人 北見工業大学 社会連携推進センター長
木 谷 実	留辺蘂商工会議所 商業振興委員会委員長
黒 部 一 哉	公 募 委 員
齋 藤 一 枝	公益社団法人 北見地方法人会 女性部会部会長
清 野 富 男	留辺蘂商工会議所 専務理事
戸 田 龍 一	北見商工会議所 中小企業委員長
成 塚 健 治	日本政策金融公庫 北見支店長
松 浦 豊 子	北見商工会議所 女性会会長

◎会長 ○副会長